

【中部経済産業局「平成23年度地域新成長産業創出促進事業費補助事業」】

日中福祉用具シンポジウム

～中国における福祉の現状と日本の役割～

13億人の人口を擁し、高齢化が進みつつある中国においては、今後、福祉用具の市場が大きく拡大することが予想されています。高齢化先進国であり、高齢者福祉・介護において先進的なノウハウを有している我が国は、福祉用具の分野で中国に貢献できる可能性を秘めています。

今回のシンポジウムでは、中国・日本における第一線の講師をお招きし、すでに福祉用具市場へ参入している企業はもちろん、これから参入を検討している企業などを対象に、中国の福祉や福祉用具市場の現状と課題、日本が果たすべき役割について、講演とパネルディスカッションで掘り下げていきます。

日時：平成23年11月22日(火) 13:00～17:15（開場 12:00）

会場：あいち健康プラザ「プラザホール」

（愛知県知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1 Tel 0562-82-0211(代)）

定員：250名程度

主催：(株)CLINICAL STUDY SUPPORT

共催：(独)国立長寿医療研究センター、大府市、東浦町、ウェルネスバレー推進協議会（予定）

後援：中華人民共和国駐名古屋総領事館、愛知県、大府商工会議所、東浦町商工会、東海日中貿易センター（予定）

参加費無料（事前登録制）

申込み先 symposium@jp-css.com

■プログラム

<開 会> 13:00

挨拶 主催 (株)CLINICAL STUDY SUPPORT 代表取締役社長 磯村 達也

共催 大府市長 久野 孝保

来賓 中華人民共和国駐名古屋総領事 張 立国氏、中部経済産業局長（予定）

<第1部> 13:15 - 15:40

講演Ⅰ 「中国における高齢化の現状と福祉用具の課題」

羅 椅民 氏

北京市障害者補助器具センター長、北京大学知能リハビリテーション工学研究センター教授

講演Ⅱ 「中国における福祉用具ビジネスの現状と展望」

王 爾琪 氏 常州中進医療器材有限公司 総経理

<休 憩> 15:40 - 15:50

<第2部> 15:50 - 17:10

パネルディスカッション 「中国における福祉の現状と日本の役割」

【パネリスト】

- 才藤 栄一 氏 藤田保健衛生大学 副学長・医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授
田中 理 氏 一般社団法人クオルトン研究所代表、横浜市総合リハビリテーションセンター顧問
原田 泰浩 氏 東海日中貿易センター 副会長・専務理事
吉田 忠司 氏 吉田司 株式会社 代表取締役社長

【コーディネーター】

- 鳥羽 研二 氏 独立行政法人国立長寿医療研究センター 病院長

第2部では、リハビリテーション医学の第一人者であり、介護・福祉ロボットに造詣の深い才藤栄一氏、我が国リハビリテーション工学の創始者の一人であり中国との交流も深い田中理氏、長年日中経済交流の促進に尽力されてきた原田泰浩氏、スポーツ用や医療用サポーターの領域で海外進出に意欲をお持ちの吉田忠司氏の4名のパネリストをお迎えし、中国福祉用具市場への日本企業の参入可能性、課題、今後の方策等についてディスカッションしていただきます。コーディネーターは、老年医学と認知症研究で著名な鳥羽研二氏に勤めていただきます。

<閉会> 17:10 - 17:15

閉会挨拶 東浦町長 神谷 明彦

■交通のご案内



<公共交通機関ご利用の場合>

JR大府駅西口から知多バスで「長寿医療センター-森岡台循環」または「げんきの郷」行きに乗車。「あいち健康プラザ」下車。(12分、210円)

時刻表 <http://www.chitabus.co.jp/top-00.htm>

<自動車ご利用の場合>

名古屋の中心部から名古屋高速道路、知多半島道路を通過して、約30分(大府東海ICから約10分)無料駐車場有り。

詳細については、「あいち健康プラザ」のホームページをご参照下さい。 <http://www.ahv.pref.aichi.jp/>

■参加申し込み方法

参加申し込みはメールのみで受付けます。参加者氏名(お一人ずつ)、所属、住所、連絡先(メールアドレス等)をご記入の上、事務局 symposium@jp-css.com にメール送信してください。

件名は、「11/22日中福祉用具シンポジウム申込」とご記入ください。(締切:11月15日(火))

※頂いた情報は本シンポジウム以外には使用いたしません。

■お問い合わせ先

(株)CLINICAL STUDY SUPPORT 内 事務局 電話:052-784-6321(担当:齋藤、津田、佐中)

※個々の講演内容についての事前のお問い合わせは受付しかねますので、ご了承ください。